

## 海洋深層水を利用した魚食普及への取り組み

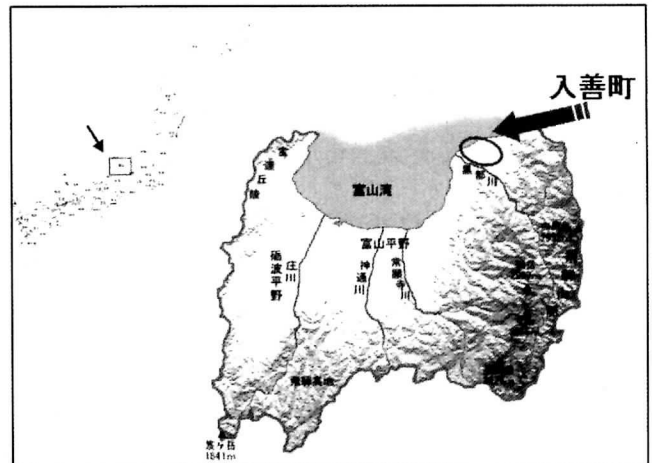
入善漁協女性部 飯野支部  
竹屋 穂子

### 1. 地域の概要

私達の住む入善町は、富山県の北東部に位置し、日本屈指の美しさを誇る雄大な立山連峰を背景とした黒部川扇状地に広がっている。この扇状地に湧出する地下水は「黒部川扇状地湧水群」として全国名水百選に選定されており、この名水を生活用水に使用している我が町はまさに「名水の町」である。海岸近くの平地に僅かに残る自然林「杉沢の沢スギ」もこの名水で生育しており、国の天然記念物にも指定されている。

入善町では、このような恵まれた水資源に加え、新たに、「海洋深層水」による町の活性化を目指している。

「海洋深層水」とは、光の届かない水深200m以深の海水のことをいい、入善町では、沖合約3km、水深384mから取水しており、水産を始め食品関連、健康・美容・医療分野などの産業活動に利用されている。この「海洋深層水」は1年を通じて低温であり、また清浄で栄養塩が豊富という特性がある。そのような特性を活かして、私たちの漁協も日本で初めて、「海洋深層水」を利用したエゾアワビの養殖事業に取り組んでいる。



【入善町の位置】

### 2. 漁業の概要

入善地区は、古くから北洋サケマス出漁者が多く、遠洋漁業が栄えていたが、200海里時代に入り大規模な減船やいか流し網漁業の禁止に伴い、出漁者が減少していった。地先の定置網や刺網などの漁業に従事する組合員もいるが、漁業者は年々減少傾向にある。

平成13年には、入善町内にあった飯野、吉原、横山の3漁協が合併して現在の入善漁業協同組合となった。組合員数は正組合員111名、准組合員477名。主な漁業種類は、定置網漁業、刺し網漁業である。平成18年度は約650トン、約2億9,000万円の水揚げがあった。

### 3. 研究グループの組織と運営

私が所属する入善漁協女性部飯野支部は、昭和44年に、北洋サケマス出漁者の「おっちゃん」を中心に、飯野漁協女性部として総勢216名で発足し、平成13年の漁協合併により、現在の名称となった。

活動費は会費と漁協からの助成金で成り立っており、平成18年度末で部員数は130名、部長、副部長他14名の役員を中心に活動を進めている。

#### 4. 研究・実践活動取り組み課題選定の動機

入善町では、平成7年から平成13年まで、入善漁港で入善町主催の「入善みなとまつり」が開催されており、県内外から大勢の人が訪れていた。少しでも多くの方に魚を口にしてもらいたいという思いから、私たち女性部は、カニ、サケ、すり身、野菜がたっぷり入った「大漁鍋」や「魚のすり身揚げ」、「白身魚のカラ揚げ入りカレー」などを販売してきた。

しかしながら、各地で同じようなイベントが開催されることもあり、年々イベント自体に活気がなくなってきたように感じていた。

そんな中、平成14年に入善町が町の活性化事業の一環として海洋深層水事業を始めたことから、「入善みなとまつり」は、「入善海洋深層水ふれあいデー」に衣替えし、深層水とはどんなものなのか、実際に見て、触れて、食べて、楽しむイベントとして内容や場所を変えて開催されることとなった。

私たち女性部は、海洋深層水を活かすことで、ひと味違った魚料理による魚食普及活動ができるのではないかと考え、新たな気持ちでイベントに参加することとなった。

#### 5. 研究・実践活動状況及び成果

深層水を料理に使うことはみんなも初めてだったので、各自が日常の食生活の中で、「この料理に深層水を使ってみたらどうだろうか」と思いついた料理を実際に作ってみた。そしておいしかった料理のアイデアをみんなで持ち寄って、女性部内で試作・試食会を行い、多くの意見を出し合った。

その結果、イベントでの販売品目を「深層水大漁鍋」、「深層水パスタ」、「深層水あわび炊き込みご飯」、アワビや前浜でとれたサザエ、カキの「浜焼きセット」に決定した。また、アワビは、入善漁協が深層水を使って養殖しているものを使うことにした。

イベント当日は、私たちの出店のほかに、深層水をくみあげる際にいっしょに上がって来る、まさに深海からの贈り物であるトヤマエビ（ボタンエビ）の釣り大会、深層水の自然塩造りなどの企画や、深層水を使ったミネラル水、おもち、お菓子、塩干物、化粧品、入浴剤なども出店販売され、まさに深層水一色のまつりとなった。

深層水を使ったメニューは初めてだったので、実際、お客さんの反応が心配だったが、「おいしいわ、どうやって作ったの?」とたいへん喜んでいただいた。



【すり身揚げ】

その後、平成15年は前年に好評であった「深層水あわび炊き込みご飯」に力を入れ、平成16年は新たに「あわびご飯」、「あわび汁」、平成17年はカニやすり身の入った「深層水汁」、「すり身焼き」、「深層水ご飯」をセットにして販売した。



【深層水汁】

さらに、平成18年は「深層水汁」、「すり身揚げ」、「深層水おにぎり」をセットにして販売することにした。また、深層水を使ってできあがった料理を販売するだけでなく、一般の人々が実際に家庭で深層水を使えるように、同時に魚をよりおいしく食べてもらえるように「深層水簡単使い方教室」も開催した。

雑穀米を深層水で炊いたご飯や、白菜ときゅうりを深層水に漬けた浅漬け、深層水にひと晩漬けたイカを焼いた深層水焼イカ、脱塩水で入れたコーヒーなどを用意し、深層水の使い方を説明しながら試食や試飲をして頂いた。深層水を入れてご飯を炊くともちもちとし、雑穀米のように少しくせのある米でも、においが気にならず食べやすくなる。まるで「魔法の水だ!」という声もあった。

イカは身を開きたっぷりの深層水にひと晩漬けておくだけで塩味もバッチリついて、やわらかく仕上がった。細かく割いて試食に出したところ、小さい子供から大人まで大好評でイカの前から動かない人も出るほどだった。

このように、深層水を使うと、普通の水を使う時と比べ味がずいぶんとおいしくなることを、多くの人に知ってもらうことができた。また、深層水の説明とレシピを壁に貼り、多くの人に見てもらえるように工夫するなど、初めてにしては上出来な教室になった。この日は大変暑い日で、すりみを揚げるなど火を使うには大変な1日だったが、役員一丸となって力を合わせ大好評のうちに無事イベントを終了することができた。

## 6. 波及効果

入善町内の漁協女性部は、私たちの飯野支部の他に、吉原支部がある。漁協合併によりそれぞれ支部となって、それぞれに活動をしてきた。しかし、近年はこの「入善海洋深層水ふれあいデー」への取り組みが、両支部にとって重要な活動の一つとなり、このイベントでのメニューの選定や材料、分量、当日の役割分担などについて、活動拠点地区を超えて、声を掛け合って、情報をやりとりしながら取り組んできている。

このように、女性部員が力を合わせてイベントに取り組むことで、部員の団結が強まり、大変な中にも達成感、充実感、人と人との交流の大切さなど、部員が個々に感じているようになってきているのではないかと思う。

また、地元入善町の地域振興の事業がとても身近なところで行われていることを強く実感している。この深層水事業と私たち女性部の魚食普及活動をリンクさせることで、もっと多くの特色あるメニューができるような気がしている。今では、何か深層水と魚を組み合わせたおいしい料理メニューはないかと、アンテナを張りながら日常の食生活を見直すよう心がけるようになってきている。

#### 7. 今後の課題や計画と問題点

近年、私たちの地域でも漁業者が少なくなり、会社勤めの家庭が多くなるにつれ、漁業や魚食に対する関心が薄れつつある。簡単に手早くできる魚料理をイベント等の場で紹介すると、その場では魚を口にしてもらえるようにはなったが、実際に家庭でその料理を作るところまでは、まだまだ浸透していない。魚離れが進んでいる今、漁協女性部の私たちの家庭では魚料理は当たり前なのだが、一般の家庭でも魚を食卓にのせてもらうためにはどうしたら良いのかを考えなければならな

い。私たち女性部員に求められていることは、古くから日本にある、魚を中心とした食生活のよさや、魚の料理法や食べ方を提案し、地元入善町の「海洋深層水」のことなどについて情報発信していくことだと思っている。

「深層水簡単使い方教室」では、レシピを欲しいと言う方も多かったが、持ち帰り用のレシピ作りまでは手がまわらなかったのが、今後はレシピを沢山用意して少しでも多くの人に深層水の活用方法を広め、家庭で料理づくりしてもらえるようにしたい。

今後も、これらのことをたくさんの人に伝える場としてイベントに積極的に参加し、どうしたら食卓に魚をのせてもらえるのか、興味、関心を持ってもらえるのかを部員皆で考え、漁協や地域の人々と協力しながら魚食普及活動に取り組んでいきたい。



【販売の様子】

2006  
7/22  
(土)

午前10時～午後3時

# 第5回 深層水 活用施設にて ふれあいデー

深層水無料分水

(深層水がなくなり次第終了)

たのしいイベント  
もりだくさん!



深層水汁  
深層水おにぎり  
すりみ揚げ  
海鮮浜焼きコーナー



深層水関連商品の  
の出店・販売

射的コーナー  
こども魚釣り大会



深層水簡単使い方教室

深層水を使用した料理の、味・食感・色  
合いなどの違いを実感してみたいかが  
でしょうか。

また、下記の時間に試食・試飲を行います。

●11:00～ 12:00～ 13:00～

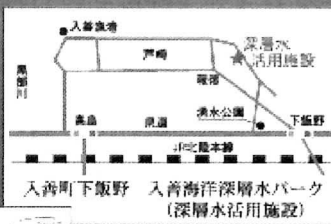
アサヒ本生

入善  
海洋深層水  
使用



先着プレゼント!!

(数量限定 お一人様一本)



深層水梅干し 種飛ばし大会

深層水梅干しの種飛ばしに挑戦してみませんか。  
入賞者には賞品を差し上げます。

時間…13:00～ 場所…深層水活用施設前

参加対象…小中学生の部、大人の部

参加費…1人 100円

参加希望の方は7/18(火)までにお電話でお申し込みください。



主催/入善海洋深層水PRイベント実行委員会  
後援/富山県深層水協議会、入善町商工会

入善町役場 農水課(課内)  
お問い合わせ 入善海洋深層水PRイベント実行委員会事務局  
電話/72-1100(内線317)

【深層水ふれあいデーのチラシ】